



Title	阪大法学 58巻 3・4号 目次
Author(s)	
Citation	阪大法学. 2008, 58(3,4)
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/55245
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

目次

巻頭の辞	中尾敏充
会社法における事業譲渡と株主保護	山下眞弘
判例・学説の再評価	5
労働法における公法上の義務	小寫典明
帝国の時代における移民問題と黄禍論	35
竹中浩	65
――マイノリティの同化に関する比較史研究のための予備的考察――	
契約自由の原則と新エネルギー法制をめぐる小論	棟居快行
37	
環境公益訴訟と行政訴訟の原告適格	大久保規子
103	
――EU各国における展開――	
核兵器のない世界のビジョン	黒澤満
127	
環境訴訟と行政事件訴訟法三七条の二第一項の「損害の重大性」要件	松浦寛
153	

環境法における政策手法の多様化……………	吉川 正 史……………	171
ヨーロッパの平和を目指す欧州連合（E U）のゆくえ……………	シェラー・アンドレアス……………	197
—— 欧州憲法条約からリスボン条約へ ——		
試験評価に対する裁判所による統制……………	青 田 テル子……………	219
海上交通行政における規制緩和に関する問題……………	藤 本 昌 志……………	249
—— 「貨物船 R 号 貨物船 S 号衝突事件」を基に ——		
フランスにおける行政契約締結過程統制……………	國 井 義 郎……………	271
—— 契約前仮命令訴訟を中心として ——		
行政機関の問題対応に関する一考察……………	澤 田 知 樹……………	295
—— D V 問題をたたき台として ——		
イギリスにおける大臣行為規範の変容……………	田 中 孝 和……………	323
死因調査法制……………	折 橋 洋 介……………	347
—— 医事衛生行政と刑事手続の錯綜 ——		
村上武則教授 略歴・主要著作目録……………		371